

出水に備えて、加古川大堰洪水対応演習を実施

R6. 5. 9

【演習概要】

加古川大堰において、出水期に備え、洪水時の河川の水を下流へ安全に流すため、ゲートの操作方法（機側操作盤での操作）や、停電時における非常用発電装置の点検・操作方法について演習を行いました。

- ・ 日 時：令和6年5月9日（木）9時00分～16時00分
- ・ 演習内容：
 - ①洪水警報、放流警報の送受信（メール、FAX）
 - ②加古川大堰ゲート操作（放流警報装置、機械設備、非常用発電装置）
 - ③草谷川水門ゲート操作
 - ④改善提案・意見交換
- ・ 参加者：17名



【状況写真】



関係機関への警戒体制情報伝達



発電装置点検



堰操作訓練



加古川大堰ゲート操作説明



草谷川水門ゲート操作訓練



機側操作盤の説明

【対応演習後の意見交換】

- ・ 実際に操作することで、洪水対応操作の再確認をすることができた
- ・ 若手職員への技術伝承行う良い機会となった

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所
 河川管理第二課（加古川分室）
 〒675-1205 加古川市八幡町中西条875-1 TEL 079-438-0207

話そう
はりま

